



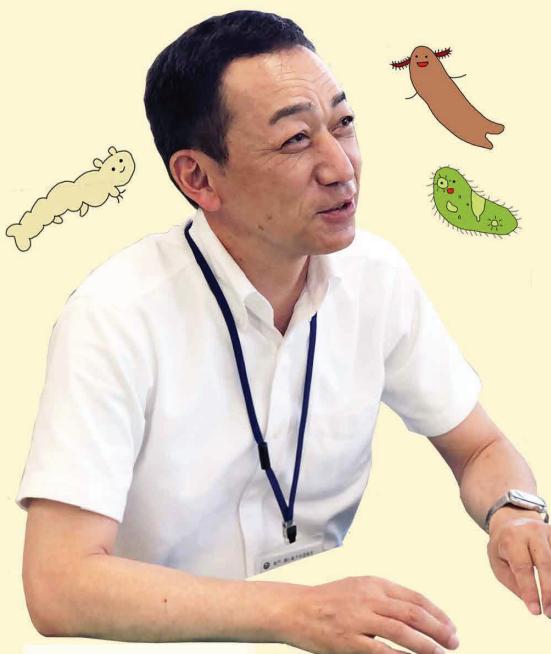
坂戸、鶴ヶ島下水道組合とは…？



坂戸、鶴ヶ島下水道組合は、坂戸市と鶴ヶ島市の下水道事業を広域的に処理するため、昭和43年2月1日に発足しました。本年で設立54年を迎えます。

世界的な環境問題に対する意識の高まりや、近年多発する局地的な大雨による浸水被害など、みなさんも報道等で耳にされていると思います。

下水道事業は、多様化する社会のニーズや課題に応えながら、皆さんの暮らしを支える仕事です。これまでも、これからも、仕事を通じて社会への貢献を実感することができます。下水道に魅力を感じた方は、ぜひ一緒に働きましょう！



宇津木事務局長



下水道の主な役割4つ！



生活環境を守る

家庭や工場から出る汚水が住宅街に溜まると、悪臭が発生したり、蚊やハエが発生します。

下水道は汚水を速やかに流し、周辺環境を守ります。

川や湖を守る

生活排水などが処理されないまま河川や湖に流れ込むと、水質が悪化し、魚が住めなくなったりします。

下水道は、汚水を綺麗にすることで河川や湖の水質環境を守ります。

浸水から守る

市街化が進んだ地域では、雨水が地面に浸透しにくく各地で浸水被害を発生させます。

下水道は市街地に降った雨を集め、河川へ流し、街を浸水から守ります。



下水道資源を有効活用

下水道で処理された水は、河川に流れられ、良好な水質環境を保ちます。

また、下水汚泥は、肥料などとして有効活用しています。

坂戸、鶴ヶ島下水道組合事業概要

(R3. 3. 31現在)



石井水処理センター

供用開始：平成6年11月

処理能力：48,900m³/日（3系整備まで）

処理場の規模

25mプール

約 **130** 杯分

石井水処理センターと
北坂戸水処理センター
では1日約47,000m³の
汚水を処理しています。

処理にかかる時間

約 **15** 時間

皆さんの家庭から出た
汚水は、約15時間かけて
水処理センターで綺麗
にしています。



北坂戸水処理センター

供用開始：昭和48年9月

処理能力：25,800m³/日

大谷川雨水ポンプ場1
坂戸・鶴ヶ島下水道組合

大谷川雨水ポンプ場

計画排水量：21m³/sec

集水区域：坂戸市・鶴ヶ島市・川越市

日高市（集水面積：2,097ha）

下水道を整備した面積

東京ドーム

約 **368** 個分

下水道を整備した面積は坂戸市、
鶴ヶ島市を合わせて約1,730haです。

【所有施設】

汚水処理場

2施設

汚水ポンプ場

2施設

雨水排水機場

3施設

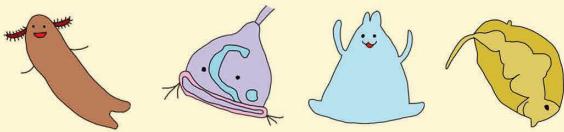
坂戸市、鶴ヶ島市の下水道人口

約 **12万** 人

両市で暮らす約16万人のうち、約
12万人の人たちが、私たちが管理
する公下水道を使用できる環境を
整えています。



平成30年度下水道の日イベントの様子



職員数

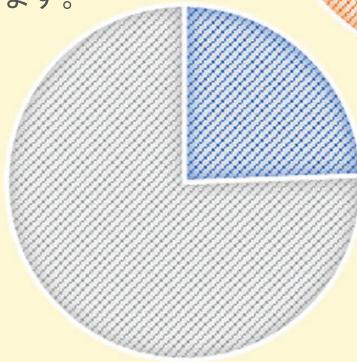
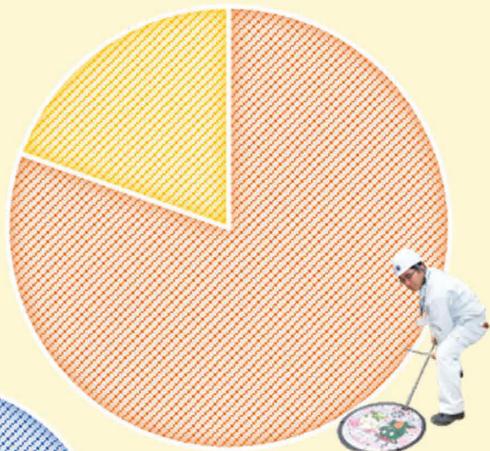
41 名



坂戸、鶴ヶ島下水道組合では坂戸市、鶴ヶ島市で下水道を使用している、約12万人の暮らしを職員41人で支えています。

当組合では、男性33名、女性8名が働いています。近年は若手職員が増え、賑やかさも増しています。少数精鋭な組織であるため、新しいことにチャレンジしやすく、仕事を通じて様々な経験をすることができます。

■男性 ■女性



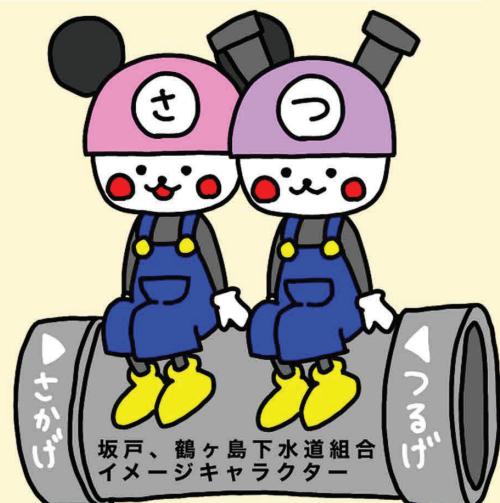
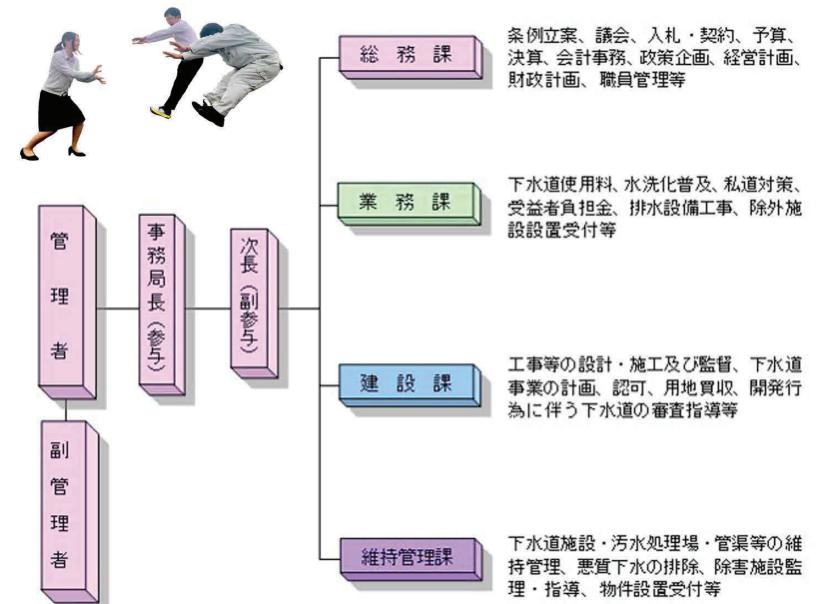
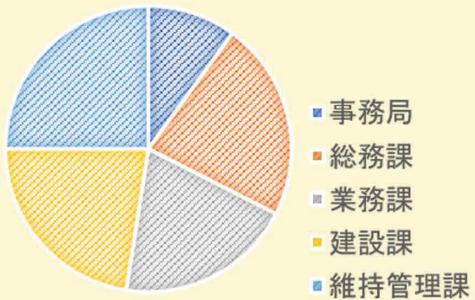
職員41名のうち、技術職として入庁したのは10名です。専門知識が求められる仕事ではありますが、大半は就職してから上司や先輩の指導の下、知識を身につけ、下水道のプロとして活躍しています。

■技術職 ■事務職

組織体制

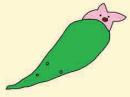
4 課体制

当組合では、総務課、業務課、建設課、維持管理課の4課体制で下水道事業に係わる仕事をしています。





先輩職員の声



総務課 和田主事（令和2年度採用）



私は現在、総務課に所属しています。

総務課では主に議会対応、入札・契約関係、会計事務、職員管理など幅広い業務を行っています。

私は会計担当として日々の伝票処理に加えて組合全体の財政の動きを把握しながら業務に励んでいます。

長期的な展望に立って地域の未来に貢献できることは、下水道組合職員としてとてもやりがいのある仕事だと考えています。

まだ総務課に在籍して1年目のため勉強の日々ですが、常に明るい雰囲気で活発な議論がされており、上司への相談もしやすい環境が整っています。

業務課 宇津木主事補（令和4年度採用）



私は現在、業務課に所属しており、宅内の排水設備に関する業務を行っています。業務内容としては、工事店やお客様からの問い合わせ応対や下水道工事の検査などを行っています。

下水道という生活環境を清潔に保つために必要不可欠な事業に携わることで、仕事への責任感に繋がり、働くモチベーションになると感じています。

私自身、前職では金融系の営業をやっていたため、下水道業務に関して不安がありました。職場の方がしっかりフォローしてくださるので、とても働きやすい職場です！

建設課 根岸主事（令和元年度採用）



建設課には工事担当と計画担当があります。工事担当では、下水道管の布設工事等の監督をしたり、現場に赴き工事状況を確認したりします。計画担当は、将来どのように下水道を整備していくか計画を定めています。

私は4月から建設課に配属され、今は工事担当と計画担当の事務を幅広くしており、工事の場所がどこか分かるような図面を作成することや、工事をするにあたって開催する説明会の準備などを行っています。

異動したばかりで戸惑うことが多いですが、周りの方々に手厚くサポートをしてもらい仕事ができています。

維持管理課 岩崎技師（平成28年度採用）



私は一昨年の4月より維持管理課に勤務しております。

職務内容としては、処理場関連施設及び下水道管の維持管理を行っています。

維持管理課では日々新しいことばかりで戸惑うこともあります。処理場や下水道管の仕組みなどが分かりとても勉強になります。

分からないこともあります。周りの方々にサポートしていただきながら、毎日楽しく仕事をしています。

